

東アジア食品産業海外展開支援事業

<未来を切り拓く6次産業創出総合対策のうち（市場拡大）海外市場開拓>

【155（204）百万円】

対策のポイント

我が国食品産業の経営体質・国際競争力を強化するため、東アジア地域への投資促進・事業展開を支援します。

<背景/課題>

- ・ 我が国の食品産業は、国産農林水産物の最大の仕向先として、また、国民に対する食料の安定供給を確保する上でも非常に重要な役割。
- ・ 国内市場が成熟化する中で、経済発展に伴い拡大する東アジア市場に展開することにより、
 - ① グローバル規模の企業を育成することにより、原料などの調達力の向上と日本を始めとする大規模市場における日系企業のマーケットシェアの拡大等による国際競争力の強化
 - ② 東アジアにおける品質管理、食生活の向上と食品産業・農林水産業の発展を図り、我が国の食料の安定供給の確保に貢献。

政策目標

東アジアにおける我が国食品産業（現地法人）の活動規模の拡大

- ①売上高ベース：1.2兆円（H20基準）→2兆円（H32）
- ②現地法人ベース：612法人（H21基準）→800法人（H32）

<主な内容>

1 国内実施事業

- ・ 国内の食品産業が、東アジア各国への投資を検討するに当たって必要となる情報（投資・食品関連規制や原材料農林水産物の調達等の調査を含む。）の収集整理・提供
- ・ 食品企業を対象とした投資促進のための研修会の開催等
- ・ 食品製造業等が国内での食品技術を現地において適用する際の課題に対する解決策の検討、技術的課題の解決に向けた取組の実施等

2 海外実施事業

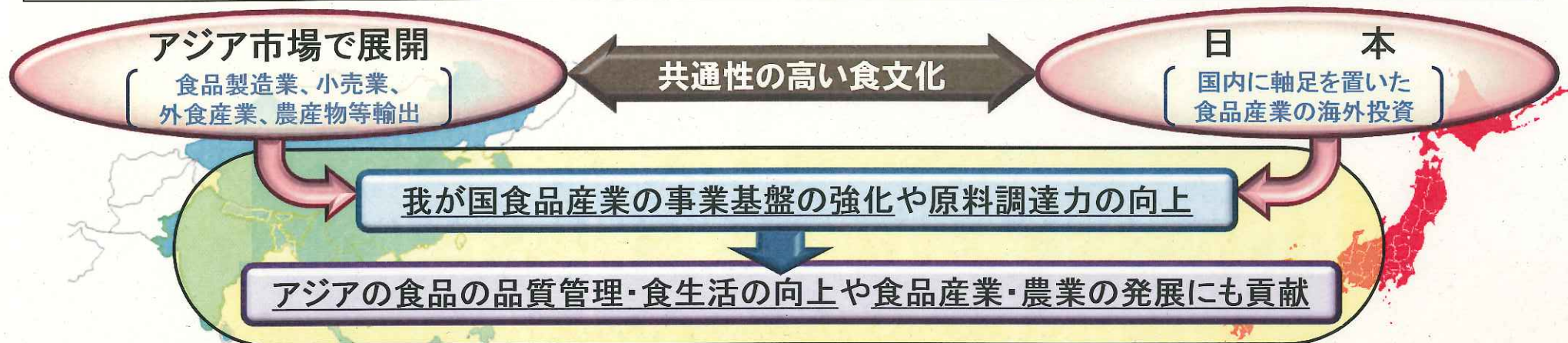
- ・ 東アジア主要都市に海外連絡協議会を設置し、進出企業個々の努力だけでは解決することの難しい課題の解決策の検討
- ・ 食品の安全・品質管理等に関する現地人スタッフを対象とする研修会の開催

（補助率：定額・1/2・1/3以内
事業実施主体：民間企業等）

[お問い合わせ先：総合食料局食品産業企画課（03-6744-2061（直））]

東アジア食品産業海外展開支援事業の概要

- 我が国食品産業の東アジア地域への投資・事業展開を促進するため、各国の投資・食品製造関連規制、原材料農林水産物などの情報収集・提供、事業展開に向けた技術的な課題解決等の取組を支援。



【海外展開推進上の課題とその解決のための支援】

主な課題

- 各国での食品製造にあたっての規制、原材料である農林水産物の生産状況、投資優遇策、労働事情等の情報不足
- 海外現地の製造・流通環境、原料の性質や消費者ニーズなどへの対応上、国内開発技術の改良が必要
- 海外での事業の円滑化において、法令解釈・運用などの阻害要因への対応については、個々の企業努力では解決が困難

支援内容

- **国内実施対策**
 - ・海外投資・事業展開に必要な情報の収集・提供（投資促進研修会、進出可能性調査等）
 - ・製造技術改良等のための取組への支援 等
- **海外実施対策**
 - ・進出企業に共通した課題解決のための海外連絡協議会の開催
 - ・相手国政府担当者や専門家を活用した研修会の開催